

cN+にて術前化学療法を施行したトリプルネガティブ、HER2 陽性乳癌に おける腋窩 pCR に寄与する因子についての研究

1. 研究の対象

トリプルネガティブ乳癌であれば 2013 年 4 月から、HER2 陽性乳癌であれば 2018 年 10 月から 2023 年 10 月までに cT1-3,N1-2 で術前化学療法として化学療法を行なった方

2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2024 年 3 月 30 日

研究目的: 術前化学療法前にリンパ節転移を認める乳癌患者について、腋窩のリンパ節が pCR になることに寄与する因子を検討します。

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し関連する因子を検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料: なし

情報: カルテ情報の年齢・cStage・組織学グレード・バイオロジー 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 乳腺内分泌外科 谷口 梓 (研究責任者)

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上